

1ブロック4校共通のけやきルームだよりです



第2号

令和2年6月12日
中野区立中野本郷小学校
学校長 柳 沢 晶 子
第1ブロック特別支援教室

学校が再開しました。長い休校期間を乗り越えた子供たちが、新しい学年を安心してスタートできることが私たちの大きな願いです。けやきルーム（特別支援教室）は、6月22日（月）以降、個別指導を開始します。安全に指導を行えるように、感染症対策を徹底して行います。また、子供たちの思いを聞き取り、休校の間に感じたこと、願ったことを子供たちと伝え合う時間も大切にしながら、学習活動を始めてまいります。保護者の方々も、お子さんのこれまでのようすや、今後のことでご心配な点がございましたら、けやきルームまでご相談ください。

けやきルーム(特別支援教室)の 教室環境と学習活動について

安全に学習活動を行うために、次の点に配慮をします。

- 換気を十分に行います。
 - ・窓・ドアを開けて2か所以上換気し、空気の流れをよくします。
 - ・エアコンを使用する場合も、授業中、休み時間に換気をします。
- 座席は間隔を空けて配置します。
 - ・児童机は間隔を空けてできる限り教室いっぱいに広げて配置します。
- 教室に手指消毒用アルコールを設置します。
- 当面の間、グループでの活動や話し合い、リコーダー、鍵盤ハーモニカの演奏、身体接触が多い運動活動（個人でできる運動は除く）などは行いません。
- 机・椅子、教材・教具など使用した物の消毒を徹底します。
- 相談や話を聞くことを大事にします。
 - ・心身の不調を感じたり、友だち関係がうまくいかなかったりしたとき、話をしたいときなど、相談にのったり、話を聞いたりすることを大事にしていきます。

6・7月は、個別指導（児童1、2名と教員1名）を行います。小集団指導（運動指導、コミュニケーション指導）に関しては、引き続き検討を行い、9月以降実施します。（先行的に実施する場合には連絡ファイルでお知らせします。）

けやきルーム(特別支援教室)の「3つの約束」 (子供たちとの安全ルール)

けやきルームでも、マスクの着用、ハンカチの所持、手洗いの方法などを指導します。

また、けやきルームの「3つの約束」(あいてます)を確認し、守って学習活動を進めていきます。

①あいだを あける。 ②てを あらう。 ③マスクを する。

特別支援教室の学習活動に関してご心配な点がございましたら、いつでもご連絡ください。

6・7月の学習予定



指導内容

個別タイム【今日のワンポイント】 * 必要に応じて実施します。	<ul style="list-style-type: none">・けやきルームのルールを知りましょう。・体の調子を言葉で表せるようになりましょう。・字を書くときの姿勢を身に付けましょう。・困ったときにていねいにたのめるようになりましょう。・ふわふわ言葉をつかいましょう。
------------------------------------	---

※運動タイム、コミュニケーションタイムは、当面の間、実施しません。

6・7月の「今日のワンポイント」について

「今日のワンポイント」とは、子供たちが安心して自分の力を発揮して学校生活を送ることができるよう、生活面やコミュニケーション面などの知識や技能、考え方を身に付けることを目的とした学習活動です。必要に応じて、毎回5～15分程度、指導を行います。

今回の「ワンポイント」のひとつは、「体の調子を言葉で表せるようになりましょう」です。

子供たちの中には、体調の変化や感覚を把握することが難しかったり、興味がある活動に集中し過ぎてしまい、疲れを強く感じたりする場合があります。子供たちには体調の変化に気付き、それを言葉で伝えられるようになってほしいと考えます。そのために、体の部分の名前、体の調子を表す言葉などを学び、生活に生かせるようになることを目指します。また、体調が良くないときや、悪くなりつつあるときは、周りの人に伝え、相談していくことが大切であることも指導します。